

平成 28 年 7 月 1 日

秩父産業株式会社

## 新型ジョイントの発売に関して (旧来製品との相違について)

新型の KC および YC 型がどう変わったのか。簡単にズバリお答えします。

### ■総体の相違点

KC 型・YC 型はラインナップのスリム化を図りました。

歯型先端面取り構造。

一般向け製品、ネクスコ仕様製品の形状を統一。

一般品にも全体に初期防錆保護塗装　ネクスコ向けはネクスコ仕様の塗装仕様となります。

歯型コルゲーションの変更・見直し。

ネクスコの性能照査完了製品 (KC-AN、YC-AN 共)

疲労耐久性の確認試験の実施・検証済み　荷重振幅 200kN で 600 万回実施・実証  
(信用のある第三者機関での評価済)

止水性の確認試験の実施・検証済み  
(信用のある第三者機関での評価済)

接続部はすべて B N 接合とし、シール接合材を各つなぎ目に挟み込みます。

基本的に最大幅出荷となり現場で容易にセット幅が変更できます。

L C C の評価値がアップ (寿命が長い)

#### ▼疲労寿命

▽現行品　KC 型の寿命は 20 年程度以上 (F E M 解析上は 30 年程度)

YC 型の寿命は 20 年程度以上 (YC-150 における疲労試験上 22 年)

▽新　型　KC-A 型の寿命は 50 年程度 (疲労試験上)

YC-A 型の寿命は 50 年程度 (疲労試験上)

実質疲労試験により確証が得られたうえ、現行品に比べ**疲労寿命**はおよそ  
**250%UP** (ネクスコ製品は **167%UP**)

#### ▼止水材寿命

▽現行品　KC 型・YC 型共に 30 年程度

▽新　型　KC 型・YC 型共に 50 年程度 (国内唯一であるネクスコ試験法 438 で 50 年相当分実証済み)

▼**相対的に疲労耐久性が飛躍的に向上**と言えます。

## ■ KC 型

### □形式の変更 旧来製品と区分するため

KC シリーズは KC から KC-A になります。

ex KC-A20 (一般製品)

KC-A20N(ネクスコ仕様製品)

KC-A30-WG(両側誘導板装着)

KC-A60N-G(片側誘導板装着)

### □ラインナップ

KC-A は伸縮量 20～70 mm(6 種)から 20～80 mm(7 種)に拡大

KC-A80 の誘導板装着品以外はすべて工事費について市場単価適用可能(重量区分)

### □形状 (一般品およびネクスコ仕様品とも形状寸法共に統一しました)

製品高

KC-A20～40 本体高さ 100 mm以下

KC-A50～80 本体高さ 130～150 mm

アンカーバー 径・長さの変更

誘導板

工場装着標準

KC-A80 型のみ誘導板ピッチが 300 mmとなります。その他は 200mm

製品接続はボルトを基本とします

コルゲーションの変更に伴い斜角利用の拡大 (ランクアップの率の減少)。

ex 20 mm、30 mmは基本的にランクアップが基本的に無くなります。

(斜角対応計算書によります)

### □性能

適用遊間量も拡大 (一部を除きます)

50 年相当の疲労耐久性を保有 (第三者機関において試験の実施および評価済)

※接続部においてはフェイス部溶接不要 (試験実証済)

50 年相当の止水耐久性を保有 (第三者機関において試験の実施および評価済)

## ■ YC 型

### □形式の変更 旧来製品と区分するため

YC シリーズは YC から YC-A になります。

ex YC-A100 (一般製品)

KC-A100N (ネクスコ仕様製品)

KC-A130-WG (両側誘導板装着)

KC-A150N-G (片側誘導板装着)

YC-AN シリーズはネクスコの性能照査完了製品です。

### □ラインナップ

YC-A は伸縮量 20～150 mm (10 種) から 100・130・150 mm (3 種) に限定

### □形状 (一般品およびネクスコ仕様品とも形状寸法共に統一しました)

製品高

YC-A100～150 有効本体高さ 120 mm (2 次止水導水樋部除く)

アンカープレート

YC-A100～150 同一品を使用

誘導板

工場装着標準、アンカープレートとは別途に装着

製品接続はボルト固定を基本とします。

新開発、導水兼用止水プレート採用により 2 次止水構造をコンパクト化し、**取替え可能構造**で、**標準装備**とした

※ネクスコ総研においてこの 2 次止水構造は了承頂いております。

斜角時は別途設計と致します。

### □性能

適用遊間量を拡大 最大 355 mm (YC-A150 型)

50 年相当の疲労耐久性を保有 (第三者機関において試験の実施および評価済)

※接続部においてはフェイス部溶接不要 (試験実証済)

50 年相当の止水耐久性を保有 (第三者機関において試験の実施および評価済)

適用遊間量の拡大によりフィンガージョイント撤去工事 等において、波型 (型枠型) ジョイントより有利な製品選択ができます。

同様に本体高さが薄いため、他社製品と比較し有利な製品選択ができます。

■ 現行品と新型の比較一覧

| シリーズ名称<br>( )は適用伸縮量 | 現行旧来品               |                     | 新型                  |                     |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
|                     | K C<br>(20～70)      | Y C<br>(20～150)     | K C-A<br>(20～80)    | Y C-A<br>(100～150)  |
| 疲労耐久性能              | 20～30 年(実績)         | 22～30 年(実績)         | 50 年                | 50 年                |
| 耐荷確認方法              | 強度計算                | 強度計算                | 強度計算                | 強度計算                |
| 疲労照査方法              | 有限要素法               | 実物疲労試験<br>237 万回    | 実物疲労試験<br>600 万回    | 実物疲労試験<br>600 万回    |
| 照査機関                | コンサルタント             | 第三者機関               | 第三者機関               | 第三者機関               |
| 止水耐久性能              | 20 年                | 30 年                | 50 年                | 50 年                |
| 止水試験法<br>と 照査年数     | ㄱꄀꄀ試験法 438<br>30 年分 | ㄱꄀꄀ試験法 438<br>30 年分 | ㄱꄀꄀ試験法 438<br>50 年分 | ㄱꄀꄀ試験法 438<br>50 年分 |
| 除雪誘導板取付             | 現場取付                | 工場取付                | 工場取付                | 工場取付                |
| 地覆ジョイント             | 装着可                 | 装着可                 | 装着可                 | 装着可                 |
| 2 次止水樋              | オプション               | オプション               | オプション               | 標準装備                |
| ※10 t f 押し抜き        | 東北仕様で適合             | 東北仕様で適合             | 東北仕様で適合             | 適合                  |

※は国土交通省 東北地方整備局のみ適用

覚えてください。100 mm未満はK C-Aシリーズ、100 mm以上はY C-Aシリーズと。  
詳しくはカタログ等を参照お願いします。

なお、不明な点や価格等は最寄りの各支店営業所へお問い合わせください。